

SRTAi



自動車塗面外観検査装置

自動車塗面検査欠陥の種類や形が多様的で、微小な欠陥は検出し難しい。処理するデータ量が多いし、タイムピリティーが求める。以上の問題を解決するため、先進的なロボットビジョン技術とアルゴリズムと合わせて、ハイパフォーマンス・確実・全般的な検査を実現する。

SRTAiの自動車塗面検査装置は、自社開発の高速プログラミング光源技術と高速カメラスキャン撮りにより、表の欠陥が見やすくなる。車体塗面の色んな欠陥が検出できる。例えば粒、屑、垂れ、打痕など16種類の欠陥が含む。AI智能分類と位置づけの技術を取り入れ、確実に欠陥の位置と種類が検出できる。欠陥を検出すると、自動的にマークして、次の工程に進む。

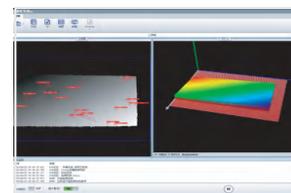
SRTAiの自動車塗面検査装置の適用は自動車業界だけではなく、全ての反射する材料の表面、例えばタブレットスクリーン、モバイルのスクリーン、高精度光学レンズの表面などにも欠陥検査ができる。

自動車塗面検査装置

製品機能特徴

1. 自動車塗面検出機能

先進的な光源コントロール、カメラ採集、画像のフロント処理（位相偏向技術）、マスター合わせ、AIスマート検査（欠陥の位置決め、分類、寸法測定）などの技術を合わせて、99%以上の検出率が実現できる。



2. マップ機能

一つの工程のリアルタイム検査、ビジョン検査システムを光源の末端にインストールし、ビジョンの座標系とロボット座標系をもらって、その二つの変換関係が分かって、四つの工程のリアルタイム検出データのまとめ及び車体座標の統一を実現でき、自動車ボディーの全般検査を実現できる。



3. 欠陥をマークする機能

ビジョンにより欠陥の位置を記録し、ロボット座標系の元に転換し、ロボットを欠陥の位置へマーク付ける。人工をサポートして、自動補正を行い、効率を上げることを実現する。



4. データ分析機能

VINナンバーもしくは日付により車両の検査状況の確認ができ、欠陥の種類および自動車ボディーの合格率も調べられる。報告及び車両検出率の傾向図も生成できる。



技術的なパラメータ

自動車外観検査タイムピート (四つのロボット)	全体検査時間が60秒以内に控える車種により違いがある
検査精度	0.5mm
カメラ視野範囲	846mmx193mm
薦める工作距離	360mm
サイズ	500x500x100
重さ	42kg
自動化方法	自動オンライン検査、欠陥のマーク付け



適用場面

自動車ボディー、自動車外装、自動車内装、バックミラーとエクステリアミラー、車載ディスプレイ、ヒットアップディスプレイ、EDコーティング

社名：名善株式会社

〒：114-0023

住所：東京都北区滝野川1丁目68-7早稲田ビル3F

TEL：03-4588-2050 FAX：03-4588-2051

Email：info@meizen.co.jp

メーカーURL：http://www.srt-ai.com